

平成14年2月27日

各位

株式会社 UFJホールディングス

コード番号 8307

株式会社ダイエーに対する金融支援について

株式会社UFJホールディングスの100%子会社であるUFJ銀行は、平成14年2月27日に発表されましたダイエーの新3ヵ年計画が達成されるよう、同社からの要請に基づき下記の金融支援を行う方針を決定しましたので、お知らせいたします。

記

1. 金融支援の内容

- ・ 同社既存優先株式600億円の株式併合(10:1)および減資
- ・ 同社向け貸出金1,150億円のデットエクイティスワップによる株式取得
- ・ 同社向け貸出金850億円の債権放棄

2. 当該事象の損益に与える影響額

本件支援方針決定に伴い将来発生が予想される、優先株式の株式併合・減資及び債権放棄に関わる損失については、今期必要な引当処理等を実施する予定ですが、これらは既に発表しております当社の通期連結業績予想に織り込まれておりますので、本件による同予想の修正はありません。

以上

当行は投資家の皆様、お客さまなどに対するスピーディな情報公開を目的として、ホームページ上にニュースリリースを掲載しております。

なお、本ニュースリリースには証券取引法第166条に定められた重要事実に当たる情報が含まれる可能性があります。重要事実を含むニュースリリースをご覧になられた方が、その重要事実が証券取引法施行令の規定に従い公開された後12時間以内に、UFJホールディングスの株式などの売買等を行なった場合、いわゆるインサイダー取引規制違反として、証券取引法の規定に接触するおそれがありますのでご注意ください。

平成14年2月27日

各位

株式会社 U F J 銀行

株式会社 三井住友銀行

株式会社 富士銀行

株式会社ダイエーの「新3ヵ年計画」に基づく支援要請について

主力3行は、株式会社ダイエーより提示された「新3ヵ年計画」の内容を十分に検討した結果、現経営陣のもと同社の抜本的体質改善が実現されるものと判断し、計画に基づく下記の支援要請をいずれも応諾する方針です。

主力3行は、再建を進めていく同社を、引き続き一致協力して支援していく方針であり、同社のお取引先や取引金融機関、株主の皆様にもご理解・ご協力いただけるものと確信しております。

記

1. 既存優先株 1,200 億円の株式併合 (10 : 1) および減資
2. 同社向け貸付金 2,300 億円のデットエクイティスワップによる株式取得
3. 同社向け貸付金 1,700 億円の債権放棄
4. 新3ヵ年計画の遂行に必要な資金の支援

以上